

第7回中部 MIST 研究会本会報告書

平成 29 年 3 月 26 日（日曜日）に三重県津市のホテルグリーンパーク津にて第 7 回中部 MIST 研究会を開催させて頂きました。今回、日曜開催にも関わらず、本会は 55 名の方々に参加して頂き、盛況のうちに研究会を終えることが出来ました。

本会では、18 演題を中部地区の各施設の先生方より発表して頂きました。LLIF に関する発表が 7 演題と多く、PLIF や TLIF そして成人脊柱変形、頸椎後彎変形に至るまで MIST に関する最新かつ貴重な報告を発表して頂きました。また、優秀演題賞（ドクター部門）は、「変性側弯症に対する LIF を併用した矯正固定術」を発表した浜松医科大学 整形外科の大和雄先生が選ばれました。優秀演題賞（コメディカル部門）は、「導出電極が術中モニタリングに及ぼす影響 ～MIST における有用性について～」を発表した名古屋第 2 赤十字病院医療技術部生体検査課の井澤和美先生が選ばれました。

特別講演では、大阪大学大学院医学系研究科・器官制御外科学の海渡貴司先生に「椎体間骨癒合 -MIST とサイエンス」というテーマでお話を賜りました。椎体間骨癒合に関する基礎研究から最新の知見まで詳細にお話しいただき、大変勉強になりました。

午後からは、MIST のエキスパートの先生 5 名をお迎えして、コメディカルを中心とした Hands on seminar を開催し活気のある講習会となりました。

最後になりましたが、本研究会に参加して頂きました皆様、また本研究会の開催にあたり、ご尽力いただきました中部 MIST 事務局スタッフの皆様に心より感謝申し上げます。

第7回中部 MIST 研究会

当番幹事 明田浩司

三重大学整形外科

